

高齢者サービス



土屋 英美子 議員

Q 買い物支援サービスガイドブックの作成を

A 支援ニーズの状況を見極め検討

議員 近くに商店もなく、移動手段もなく、日々の買い物に困っている高齢者が増えている。買い物支援サービスを行っている事業所を把握して、支援サービスガイドブックを作成してはどうか。

福祉部長 生活支援コーディネーターが中心となり、商店等の地域資源をリストにまとめている。ガイドブック作成は支援ニーズの状況を見極めながら検討していく。

緑地帯の整備は

議員 笹目北町の緑地帯は、木が大きくなり過ぎて暗いことや、大量の落ち葉が近隣住民の敷地にたまり、困っている。剪定、清掃等の対策を講じるべき。

環境経済部長 低木の剪定を年1回、草刈り込みを年3回実施。高木の剪定は委託業者や地域の声を受けてから、状況に応じ剪定、今年度は3回実施。4回目の作業は3月中の完了を目指している。緑



▲笹目北町の谷口橋から笹目中学校までの緑地帯

地としての機能を保ちつつ、地域の声を聞いて適切に対応する。

公園トイレの設備充実を

議員 洋式トイレが少なく、手すりの無い和式トイレで転んで、危険な目に遭った高齢者もいる。手すりを付ける等、改善を求める。

環境経済部長 トイレの改修時や新設する際は手すりをつけている。調査の上、手すりのない箇所は順次対応する。

水道事業



高橋 秀樹 議員

Q 民営化すべきではないと考えるが市の考えは

A コンセッション方式の導入は無い

議員 ①国会で改正水道法が可決されたが、外国では、水道料金が5倍に値上がった事例もある。民営化すべきではないと考えるが、市の考えについて伺う②外国では民営化で水質の悪化が問題になった。安全な水と、おいしい水の供給は可能か③水道管の老朽化の改修や、浄水場の改修計画を伺う。

上下水道部長 ①戸田市の水道運営は、包括的民間委託により官民連携を進めている。現時点では、水道法改正によるコンセッション方式を導入する考えは無い②法による水質検査を行っており、安全性を損なうことはない③ダクタイル鑄鉄製水道管の早期更新を考えている。浄水場も計画的に改修を進める。

入札参加資格の見直しが必要

議員 ①入札参加時の工事実績は公共事業を重視しており、地元企業の参加の機会が少ない。民間工



▲市内の6割の水を供給できる西部浄水場

一般質問

都市整備部長 利用者に分かりづらいものや周辺状況の変化により誤解を招くものは、随時修正していく。また、電子地図上のもものは、事業者に連絡する。



▲旧施設名(上戸田福祉センター)の交差点

教育改革

林 冬彦 議員

Q 背景にある考えは何か

A 変化の激しい時代を生き抜く力

議員 本市で進む教育改革の背景にある考えと特徴は何か。

教育部長 「これからの変化の激しい時代を生き抜くためにはどのような力が必要か」という問いを原点に、経験と勘と気合による従来の教育実践から脱却した「エビデンスに基づく教育政策」や社会の知のリソースを活用する「産官学民との連携」を重視している。70を超える企業、大学、公的機関等と連携し、効果的な指導方法に関する共同研究、教員研修、企業等が開発した新たな学びのためのカリキュラムやICT機器の導入、特別支援教育等での多角的な取り組みの研究や実践を行っている。ウィーンの関係構築により、その多くがほぼ無償となっている。

議員 多くの応援があるためには、市政が法にのっとり、「公平公正」に運営されていることが極めて重要。新年度予算の教育委員会関連には、市長の出身校である日本体

交差点名標識

馬場 栄一郎 議員

Q 同じ名称や旧施設名の交差点があるが修正を

A 誤解を招くものは修正していく

議員 国土交通省は、観光先進国や地方創生の実現に向け、観光地名を表示するなど、分かりやすい案内となるよう標識の改善を行っている。「戸田漕艇場入口」「戸田橋」「戸田の渡し」などの交差点名に変更してはどうか。

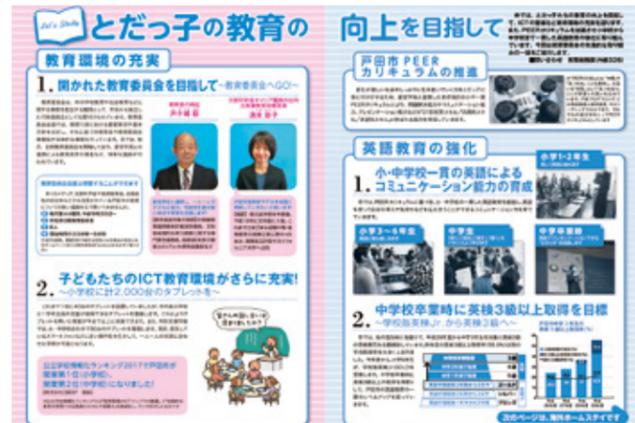
都市整備部長 現在の交差点名が地域に定着しているため、変更することは難しい。

議員 交差点名標識は、道路の円滑化や道路利用者へのサービス向上の観点から重要な役割を担っている。同じ名称や旧施設名の交差点があるが修正できないか。また、Googleマップ等に、今現在、標識が無いにもかかわらず交差点名が表示されている箇所がある。事業者に削除を申し入れすべき。

市民生活部長 信号機設置の指針の条件は満たしていないが、状況によって、公安委員会が判断する。地域の総意を確認し、現地確認の上、警察と協議していきたい。

信号機の移設を

議員 マミーマート下戸田店が昨年開店し、旧警察署通り店舗前の横断歩道の利用者が増えている。旧警察署前にある手押し信号機を移設できないか。



▲とだっ子の教育の向上を目指して (広報戸田市平成30年5月1日号)